

干潟の生き物たちの食物連鎖と浄化作用



和白干潟のやくわり

- ① いろいろな生き物の生活の場
- ② 水をきれいにする
- ③ 食べ物になる生物の産卵・生育の場
- ④ レクリエーション・環境教育の場
- ⑤ 海底湧水で酸素の多い海水になっている

特に重要な日本の湿地マップ



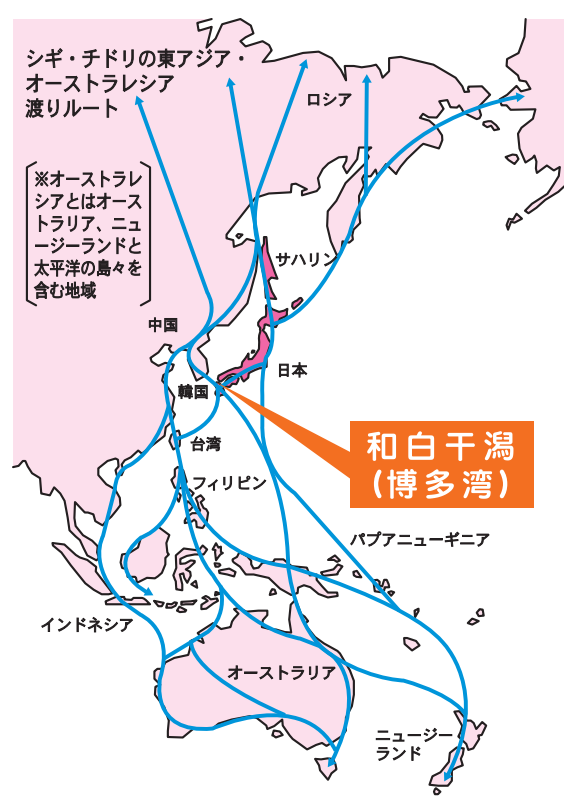
和白干潟 博多湾をラムサール条約の登録地に!

ラムサール条約は、自然の宝庫である湿地（ウェットランド）を国際的に保護するための条約です。締約国は自国の湿地を保護する国際的責務を負い、国際的に重要な湿地を条約事務局に登録しなければなりません。現在、日本を含む172カ国が加入し、2514カ所の湿地が登録されています。

日本では53カ所が登録されました。しかしイギリスの175カ所と比べても大きく立ち遅れ、その登録地でさえも開発の危機にあるというのが実情です。湿地保護の取組みのさらなる前進が強く求められています。

(2024年4月現在)

渡り鳥は博多湾をめざす



フィールドマナー

……自然と友達になるために……

- 静かにゆっくりと、鳥たちの鳴き声を聴いたり、餌をとっている様子を観察しましょう。
- 干潟に生きている小さな生き物（カニや貝など）を観察しましょう。
- 野生の鳥獣や植物を傷めたり、採集はしないようにしましょう。
- 和白干潟が大切な自然環境であることを認識し、ゴミは持ち帰りましょう。
- 和白干潟には公衆トイレがありません。近くの駅や公園ですませておきましょう。
- 和白干潟には駐車場がありません。公共交通機関を利用して来てください。

クリーン作戦(干潟の清掃)

あなたも和白干潟を守る会の活動に参加しませんか

- 干潟の自然観察会** 水鳥や干潟の生物、海辺の植物などの観察会のお話をしています。
- クリーン作戦と調査** 清掃は毎月第4土曜日15時～17時、「海の広場」集合です。水鳥と水質・砂質などの調査も行っています。
- 干潟まつりの開催** 毎年秋に開催します。観察会を中心のおまつりで300～800名もの参加者で和白干潟がにぎわいます。
- 定例会議の開催** 毎月第4土曜日12時～14時、守る会事務所にて行っています。
- 干潟通信の発行** 年4回、会の活動報告や和白干潟に関する情報を会員や市民の方へ発信しています。
- 自然案内パンフレットや写真集などの発行**
- 他団体との交流や連携** 和白干潟の集水域の保全活動なども行っています。



和白干潟を守る会 〒811-0202 福岡市東区和白1-14-37(山本方)
TEL: 092-606-0012

代 表: 山本 廣子
ホームページ: <https://wajirohigata.sakura.ne.jp/>
E-mail: qqt33ptm9@wing.ocn.ne.jp (山本)
年会費: 個人2,000円 団体5,000円
郵便振替: 01720-4-23860 和白干潟を守る会

